



あなたと夢を、こいっしょに。
PanaHome

PanaHome

地震体験コーナー

“ヘキサゴン”をテーマに、 ショールームを“おもてなし空間”に模様替え

ショールームを刷新するため、“ヘキサゴン”をモチーフにしたデザインで、造作家具やインテリアアイテム、サインを事業部の垣根を越えて展開。受付スペースは、ボーダーレスにしたことで自由に行き来しやすく、人と人がつながる空間に。会議スペースは「TEE TABLE」の天板を木目調にするなど、シックな印象を持たせつつ、ブースごとにマテリアルを変え、異なる趣きを感じられるようにしました[1]。また、キッズスペースはホワイトマーカーで落書きできるテーブルなど楽しいアイテムを揃え、小窓からは中の様子が分かるため、安心して利用できます[2]。

物件名：住まいとくらしの情報館立川

依頼主：株式会社バナホーム多摩 様

所在地：東京都立川市

完 成：2016年10月

担当者：東京支店 八王子住環境営業所
難波範之

〈インテリアコーディネート〉
永山亜矢

〈企画〉
インテリア事業部 クリエイティブグループ
鈴木康修

〈企画・プランニング〉
東京支店 東京ファシリティ営業所
城本康広

〈工事〉
東京支店 工事課
富山隆浩

※ 担当者の所属については2017年3月31日時点のものです。
一部、部署・役職等を省略しています。

 インテリアアイテム

 造作家具

 サイン

